

国土の繁栄と平和をまもろう

本会は自衛隊員の激励及び慰問、退職隊員の就職協力等を行うと共に自衛隊の諸行事に協力し隊員との親睦を図り、防衛思想の普及並びに隊員の健全な育成発展に協力するを目的とする。



第 228 号

令和6年10月1日

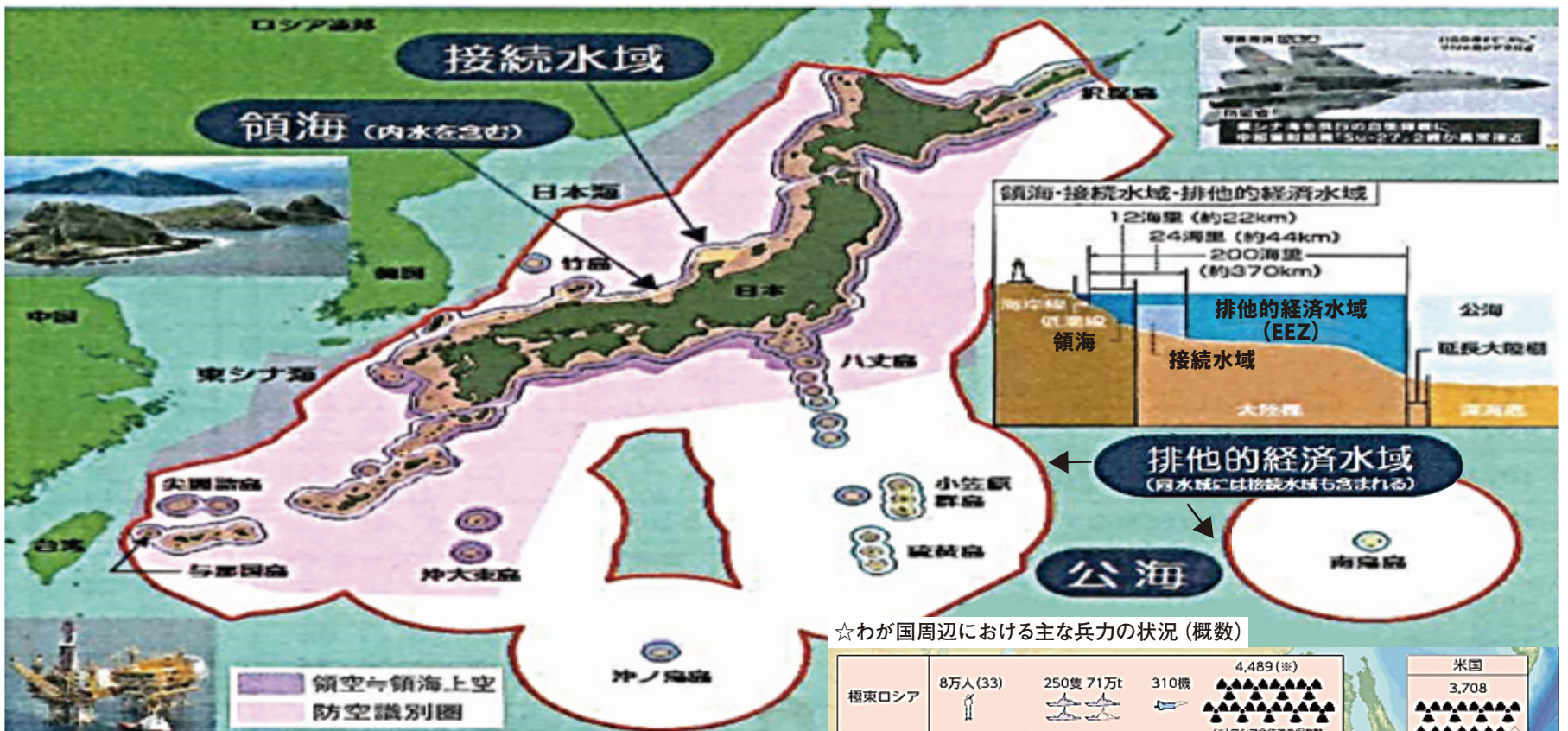
発行所 大阪防衛協会
(〒541-0041) 大阪市中央区北浜3丁目5番19号
淀屋橋ホワイトビル701号
TEL06-6202-8284
E-mail:ek@ace.odn.ne.jp
発行人 井上礼之治
編集責任者 蛭原康治
印刷所 (株)DNPメディアサポート

我が国周辺で何が起こっているのか？(IX)

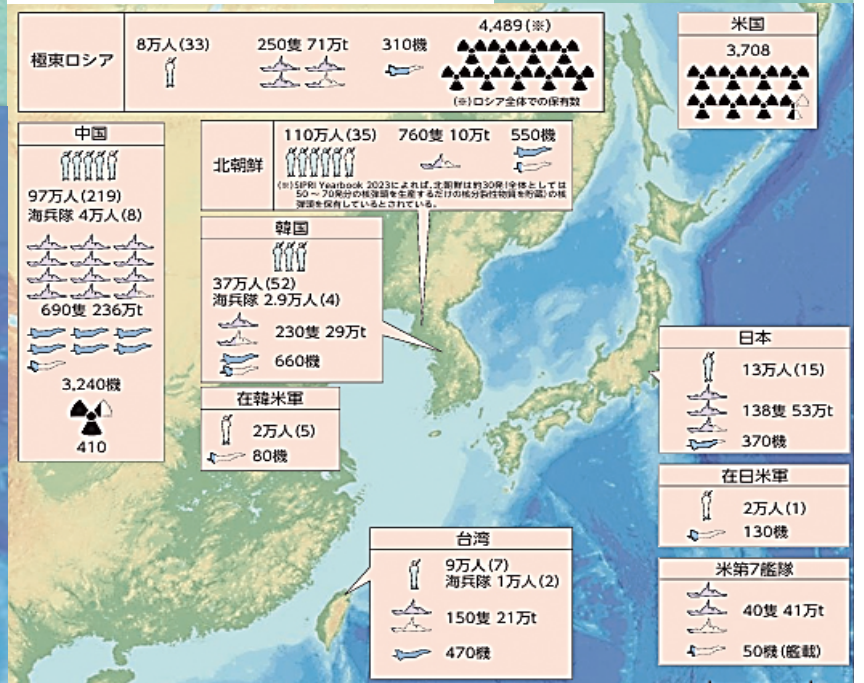
(第2面に「わが国を取り巻く安全保障環境」について掲載)

☆日本の領空・領海・排他的経済水域

(令和6年 防衛白書等から抜粋)



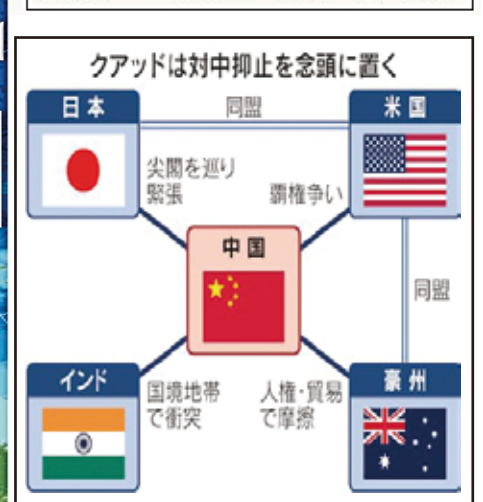
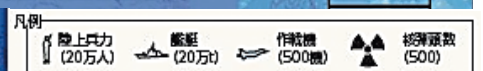
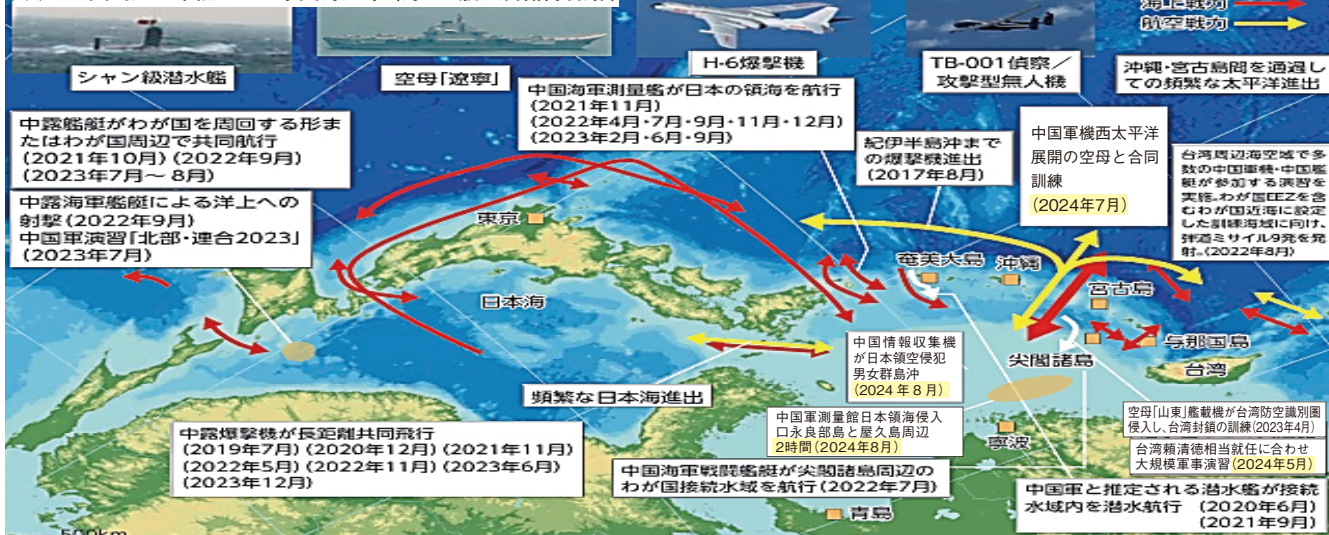
☆わが国周辺における主な兵力の状況 (概数)



☆わが国周辺の安全保障環境



☆わが国周辺で確認された中国海空軍 (海上・航空自衛隊撮影)



大阪防衛協会創立60周年 「38豪雪災害派遣」と 大阪防衛協会の設立の 経緯

○松下幸之助を初代会長に
そこで高橋弥次郎（関経連業務部長）は、松下正治（松下電器社長）ではなく、松下幸之助（松下電器会長）を会長にすることを思いついた。なぜなら高橋は当時、松下幸之助、小田原大造（久保田鉄工社長・大阪商工会議所会頭）、浅田敏章（大阪スタジアム社長）和田完二（丸善石油社長）の4名が、数年前から個人的に伊丹の自衛隊に対して援助していたことを知っていたからである。そうした事情もあり、高橋は「この中で大阪防衛協会の会長になって戴くに相応しい人は松下氏を置いて他にいない」と思い、独断で松下電器の代表を松下幸之助の会長に書き変えて、会長の秘書役をしていた川合常雄氏に面談、意のある所を説明して会長の承諾を貰って欲しいと頼み込んだのであった。その後、設立委員会が開かれ、阿部孝次郎（東洋紡績・関経連会長）太田垣士郎（関西電力会長）土井正治（住友化学工業会長）谷口豊三郎（東洋紡績社長）鈴木剛（朝日放送社長）大原総一郎（倉敷レーヨン）松原与三松（日立造

らである。そうした事情もあり、高橋は「この中で大阪防衛協会の会長になって戴くに相応しい人は松下氏を置いて他にいない」と思い、独断で松下電器の代表を松下幸之助の会長に書き変えて、会長の秘書役をしていた川合常雄氏に面談、意のある所を説明して会長の承諾を貰って欲しいと頼み込んだのであった。その後、設立委員会が開かれ、阿部孝次郎（東洋紡績・関経連会長）太田垣士郎（関西電力会長）土井正治（住友化学工業会長）谷口豊三郎（東洋紡績社長）鈴木剛（朝日放送社長）大原総一郎（倉敷レーヨン）松原与三松（日立造

船会長）堀田庄三（住友銀行頭取）渡辺忠雄（三和銀行会長）寺尾威夫（大和銀行頭取）工藤友恵ら（松下幸之助を推薦した。しかし松下は「この大任は自分では荷が重過ぎる。僕一人の力では出来ないから関経連が主になってやってもらいたい」と返答した。そこで「どんなことがあっても、我々が応援しよう」と説得した結果、当初は断わっていた松下も承諾するに至ったのである。その際、承諾の条件として松下は以下の4点を提示した。
①事務局は自分の間、関経連内に置く ②会長と事務局とのパイプ役に松下か

ら適当な役員を出す ③工藤友恵氏に副会長を引き受けて欲しい ④事務的な仕事は松下から社員を出す
①は事務局を松下電器内に置くことによって、松下の個人色が出るのを松下自身が恐れたことによる。結果として、事務局は関経連内に置かれた。②は、松下電器の小川鍛常務取締役を協会の理事にすることによって解決した。③は、工藤が副会長の代わりに常任理事として協会運営に当たることとで解決した。④は、松下の社員（松下の秘書小谷稔）が事務の仕事に関経連の指導によって行うことで解決した。

○設立総会の開催
こうして、1964年2月24日、大阪防衛協会は設立された。創立総会は大坂、中之島の関西電力関電ホールにて行われ、関経連加盟の各人諸団体、文化人來賓一般來場者など約600名が集まった。創立総会では経過報告、会規の審議に続いて、会長に選ばれた松下幸之助による就任の挨拶が行われた。

会場には來賓として左藤大府知事、中馬大阪市長、防衛庁側からは福田長官、林統合幕僚会議議長、加納中部方面総監、山田第3師団長、瀬間大阪基地隊司令、北川航空自衛隊幹部候補学校長、東峰大阪地方連絡部長らが出席した。
協会の発足を祝い、福田長官、左藤知事、中馬市長が祝辞を述べ、続いて加納中部方面総監および自衛隊を代表して隊員から謝辞が述べられた。その後、林統合幕僚会議議長の記念講演が行われ、最後に万歳三唱によって協会の発展を誓い、創立総会は幕を閉じたのであった。（以下次号）

連載エッセイ

夕暮れの街 その106

新渡戸稲造・武士道 94

M&U スクール学長 梅谷忠洋



（フルート奏者・「おもいで酒」作曲家）

風さゆる み冬は過ぎて
まちにまちし 八重櫻咲く
春となりけり 裕仁

（第百二十四代昭和天皇御製）
今年（昭和九年）です。元号が「昭和」に改められてからほぼ一世にこの歌はGHQ（連合国軍最高司令官総司令部）による占領が終わり、独立を回復した時に昭和天皇が詠まれた「歓びの歌」です。

「極寒の冬が過ぎゆき、待ちに待った八重桜咲く春が来たんだ！」という意味です。終戦後のアメリカ国民の世論は、天皇を「殺せ。処罰か流刑。戦争犯罪人として裁け」の声が77%に達し、現在、我々が抱えている情勢とは似て非なるものでした。GHQの総司令官であったダグラス・マッカーサー将軍ですら、日本の実体がよく分からなかったのです。例えば、B-29爆撃機による日本焦土作戦は我々日本がやらねばならぬように教えられてきましたが、状況をしつかりと数字で掌握すると、四八五機も日本軍によつて撃墜され、一機に約十名余の搭乗員がいましたのでその人的損害は約五千人に達し、この数は、我が日本が特攻によって失った兵員の数とほぼ同等です。

従って、マッカーサー将軍の日本占領の主目的は、日本人に劣等感を植え付け、以後、戦争をするエネルギーを完全に削ぐことにありました。

また昭和天皇も、戦争犯罪を巡る裁判に強く責任を感じておられ、

「戦争責任者を連合軍に引き渡すは、真に苦痛にして忍びがたきところなるが、自分一人が引き受けて退位でもして収めることはできないだろうか」と内大臣木戸幸一に、打ち明けたといいます。

こんな事情の中でマッカーサー将軍の日本での初仕事は天皇が戦犯か否かの証拠集めでした。こんな折り、日本国民からマッカーサー将軍の元には、千通以上の手紙が届き、その全てが昭和天皇の「助命嘆願」でした。

戦争の一切の責任は私にある

マッカーサーは、スクツと立ち上がって従兵に「すぐに武装を解け！天皇には覚悟ができていないから、逃げも隠れもしない」と命じ、そして陛下に椅子に座るよう促し、次のように答えました。

「日本の天皇とは、このように座るよう促し、次のように答えました。

悠然とパイプを咥え椅子に座り、天皇陛下の語られる言葉を静かに傾聴していました。この面談で開口一番、陛下は、「日本国天皇はこの私であり、責任はこの私にあります。すべてが私の命において行われた限り、日本にはただ一人の戦犯もおりません。しかしながら長年に渡る戦いで、罪なき八千万の国民には住む家も着る服も食べるものもなく、実に深憂に耐えぬものがあります。どうか閣下の温かきご配慮を賜りまして、この罪なき国民の衣食住にご高配を……」。

そして、深々と頭を下げられました。その真の意味は、私は極刑にされても構わないから、国民を救って欲しい」ということです。

通訳からこの言葉を聞いた

また天皇になられてからも、我が国の国土にある生きとし生けるものは、植物であれ動物であれ、全てを慈しんでおられました。

有名な話では、一人の侍従が「吹上御所の庭（吹上広芝）の草が茂りすぎたので、陛下が那須からお帰りの際、陛下に手を入れた」という申し出があり、すぐさま雑草を刈ることにしました。

そして、九月中旬那須から帰られた陛下は、早々侍従を呼び、「どうして庭を刈ったのかね」と質問されました。褒めてもらえると

思った侍従は「雑草が生い茂って参りましたので、一部刈りました」と申し上げると、天皇は「この世に雑草というものは、ない。どんな植物でもみな名前があつて、夫々自分の好きな場所ですら生を営んでいる。人間の一方的な考え方で、これを雑草と決めつけてしまふのはいけない。注意するように……」と諫められました。

その言葉の裏には「このもの達も我が日本に根を下ろした大切な同胞である」という愛情があつたのです。

これ以降、吹上御所にある植物は全て「ご愛草」と呼ばれるようになり、誰も「雑草」とは呼ばなくなりました。

この事は政界でも大きな話題となりました。当時の運輸大臣・田村元が陛下に謁見したとき、この言葉に感動した旨を伝えると、「そんなに感動されても恥ずかしいのだけれども、ただ、雑草という言葉は人間がエゴでつけている呼び名である。かわいそうだけれど、猛獣という言葉もあるけれど、ライオンやトラから見たら、一番の猛獣は人間かも知れないね」。

このように日本という国土に住まうものは、全て真心を込めて大切に思われていたのです。こんな細やかな心配りも我々常人は学ばなければいけない深い示唆なのです。

防衛は国の要

また、昭和天皇はご自分の体験からも、国防には多大の関心を寄せておられ、

「自衛隊の勢力は近隣諸国に比べて、そんなに大きいとは思えない。国会でなぜ問題になっているのか。新聞などでは随分大きいものを作っているように書かれているが、この点はどうなのか」と質問され、「防衛の問題は大変難しいが、国の守りは大事なので、旧軍の悪いことは見習わないで、良い処を取り入れてしっかりとやって欲しい」と激励の言葉を述べられました。

楯 滴

「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし」

依然としてロシアのウクライナ侵略やイスラエルのパレスチナ自治区ガザへの攻撃が続く中でパリ五輪が行われた。国内では記録的な猛暑に見舞われたが、日本選手の活躍に猛暑も吹き飛んだ。

特に期待されたお家芸の柔道と競泳と団体球技は残念な結果となったが、フェンシング、体操男子、レスリング男女等、格闘技分野の活躍に目を見張った。

さらに馬術が団体の銅メダル、近代五種の躍進、陸上競技女子やり投げの北口榛花選手が世界一となり、戦闘に繋がる武技種目で台頭したことは何とも頼もしい。

そして特に感動したのが体操の男子団体が絶対絶命のピンチから最終日の鉄棒で大逆転して金メダルを獲得した。その陰に最後まで諦めないでチーム全員が心を一つにして闘う姿があつた。

また、人知れず苦悩の中で幾多の障害を乗り越えてパリ・パラ五輪に出場して堂々と世界の中で闘った若者に心から拍手を送りたい。

冒頭の言葉はプロ野球の故野村克也監督が使っていた言葉であるが、原典は長崎県の平戸藩主松浦静山の言葉と言われ「何かに成功するときは偶然や運に左右される場合があるが、失敗した時は必ず原因があり、偶然に失敗することはない」と。すなわち最大の努力をしても失敗はあるが、最善の努力をした時に勝利の女神がほほ笑む。

もつて瞑すべし

（令和6年10月EK）

「軍事・戦略(MSCP)検定講座 開講のご案内

日本初

軍事・戦略検定講座 (MSCP)
開講のご案内

10月4日(金)
開講いたします。

講座の内容

国際社会と国家
軍事と戦略
軍事と兵器
戦争の歴史
主要国の軍事・戦略
情報・地政学・国際法

講座のご案内

●期間半年の「入門コース」が10月第1週にスタートします。
(以降、「初級」、「中級」、「上級」のコースが続きます。
●毎週1時間の講座をネットで配信いたします。(計26回)
(視聴は随時、ご自身の都合の良い時間にどうぞ。)
●テキストは科目ごとに事前にPDFで配布します。
●入門講座終了時に終了検定を実施いたします。
●講座とは別に時事情報、講演会、交流会等も実施します。
●入門コース受講料は2万円(税別)です。
(テキスト代、検定料を含みます。)
●ホームページにて受講受付をいたします。
(追加工体観覧ができますので、11月末まで登録を受け付けます。)

ホームページQRコード

MSCP
Military & Strategy Certification Program

詳しくはホームページで

ms-forum.com

女心の防衛論

ハラスメント憂国論

大阪府立大学名誉教授 堀江 珠喜



24年前、私は大阪府大の初代セクハラ防止委員から所屬支部のセクハラ相談担当だった。他組織より府大のセクハラ対応は早く、私は民間企業から防止セミナー講師によく招かれた。

やがて日本社会は、アカハラ、パワハラ、最近ではカスハラとハラスメントのオンパレード。兵庫県庁では、知事の「ハラスメント」で自殺者まで出た。

思うに、なんらかの強い劣等感を抱く者が、その器量に見合わない権力を得たとき、優越感に浸るため、弱者を相手に理不尽なマウンティングを取る行為こそが「ハラスメント」なのであるまいか。

誰にも劣等感はあるはず。だが、ポジティブな思考で良好な人間関係を築くことこそ、自分を利すると思えないのは愚か者だ。今だから書くが、実は府大でも、かつてパワハラ幹部教員がいた。

被害者は真面目で気の弱い教授AとB。(どちらも私の部下的存在だった。ちなみにパワハラ幹部は、本来、臆病で、私には常に低姿勢。私より年上だが、教授昇進は私の後だった。)私はB教授と相談し、彼の件のみハラスメント担当部に訴えるも、幹部の任命責任はトップにあるため、まったく調査はされなかった。私の動向によりハラスメントはおさめられたが、B教授に謝罪はなし。それどころか、なんとトップによって私が学内左遷されたのだ!

翌年度から新XXセンター設立が決定しており、当然ながら私の統括就任を確信する同僚たちから、新センター長は学長へのゴマすり男!裏切り者!として後々まで嫌われた。そんな環境で、新センター長はさぞ居心地が悪かったと推測するが、所属部移動で窓際教授となった私は、入試などの重責を免れ、会議欠席もOK、講義コマ数は減り、給与減額はなく、二年間は研究費が増えたほどで、超ラッキー!

ただ、悔しいのは、新センター長のもとの勤務を嫌ったA教授が、親の介護を口実に早期退職。そして入試主任のB教授が心臓手術一カ月後に自宅で体調急変して死亡。

そもそも入試は、大学の最重要業務だ。その主任を、心臓手術が必要な教授に押し付けるなど、危機管理がお粗末過ぎる。私の左遷がなければ、結果は違っていたはず。

この「左遷」についてトップのパワハラを訴えなかったのは形式上は「私の希望移動」だったから。当時、私の部下に、業績ある専任講師が二人いた。

ところが、私が例のパワハラ幹部を訴えるや、二人の昇進人事にストップがかかった。江戸の仇を長崎で討つというか、専任講師たちが人質状態。そこで彼らの准教授昇任と引き換えに、私はトップの提案通り左遷を「希望」したのだ。

さて、定年後の私が気をつけるべきはカスハラかも。

毎秋、上高地某ホテル10連泊するのを楽しみにしていた。ところが昨秋、室内サービスが低下し、フロントで事情を尋ねたところ、「近頃、カスハラが多く

て困ります」と、宿泊支配人に睨まれたのだ。安くもない料金を払ってきた顧客の私にとって、これは「逆カスハラ」だ。不愉快なので、もう今年からは上高地に行かない!「やはりカスハラが多いですか?」と、プリンスホテル系の支配人数名に尋ねたところ、「昔から、そんなお客様はいらしたけれど、先輩たちが巧く対応。今の若いスタッフは、火に油を注いで、ますますお客様を怒らせる」と異口同音の答え。

そう、人間関係がギクシャクし、対応能力が低下。我が国の少子化よりも、この閉塞した「ハラスメント」満載社会に、国力低下を感じる。

なお府大の名誉のために書き添えるが、法人化以前の学長たちは皆立派だった。選挙制度があつたからか。そして工学部長が次期学長最有力候補だった。

今は大阪公立大学になってしまったが、現工学部長は20年前から私が一目置いている府大系教授。度胸も思いやりも行動力もある逸材。世間を騒がせた青酸カリ盗難は旧市大の事件で、キャンパスも旧府大からは離れてる。その尻拭いに忙しい中、彼はちゃんと現在のパワハラ問題に向き合ってくれている。

関西安全保障セミナー2024

平和・安全保障研究所(RIPS)主催
協賛:大阪防衛協会

・日時:10月22日(火)1400~1700
・場所:グランフロント大阪北館タワー
B10階 RoomB05~07

- 基調講演演題と講師
「日中戦略的互惠関係の現在と将来」
・基調講演:國分良成氏
(元防衛大学校長/慶應義塾大学名誉教授)
- パネリスト:
佐藤考一氏(桜美林大学教授)、
渡辺紫乃氏(上智大学教授)、
渡部恒雄氏(笹川平和財団上席研究員)
- ・会費 セミナー無料、
意見交換会出席の場合3,000円
- ・お申込みは ☎& fax 06-6202-8284へ

◎聴講無料 振るってご参加下さい!

「日中戦略的互惠関係の現在と将来」 元防衛大学校長 國分良成氏 講演

新着任幹部紹介

- ☆海上自衛隊呉地方総監 海将 福田達也
 - ※二川前総監は勇退
 - ☆阪神基地隊司令 1海佐 桐生宏幸
 - ※黒田前司令は勇退
 - ☆中部方面総監部幕僚長 陸将補 相園和宏
 - ※今村前幕僚長は第13旅団長へ(以上令和6年8月)
- 新入会員

(敬称略)

令和6年7月~9月

賛助会員(1名)は推薦者名

大西俊幸 (寺岡多佳)

普通会員(3名)

服部将也 (川崎寛之)

阪田光太郎 (IT)

野村香織 (白谷美知博)
- 行事メモ

(令和6年10月~12月)

☆中部方面隊創設記念日(伊丹) 10月6日(日)

☆空自部内・飛行課程卒業式(奈良) 10月11日(金)

○全国防衛協会広島研修(広島) 10月17~18日(金)

▽ふれあいコンサート舞鶴音楽隊(堺) 10月19日(土)

○関西安全保障セミナー(大阪) 10月22日(火) ※1

○全国防衛協会女性研修会(鳥取) 11月6日(水)

○明野駐屯地創立記念日(三重) 11月10日(日)

○福知山駐屯地創立記念日 11月10日(日)

○自衛隊音楽まつり(東京) 11月15日~16日(土)

○第3師団追悼式(千僧) 11月16日(土)

○八尾駐屯地創立記念日 11月24日(日)

○姫路駐屯地創立記念日 11月24日(日)

▽阪神基地隊開隊記念日(神戸) 11月30日(土)

○桂駐屯地創立記念日 12月1日(日)

○女性会員による女性自衛官激励 12月初旬予定

○共通□陸自▽海自☆空自

会員増勢運動について ご協力をお願い



大阪防衛協会は、昭和三十八年(1963)一月、北陸地方一帯を襲った豪雪に際し、自衛隊が出動し、その献身的な働きに感動した関西経済連合会を中心とする多くの財界人によって昭和三十一年二月松下山幸之助氏を初代会長として創設され、平成二十六年に五十周年を迎えました。

協会は創設以来、PKO・災害派遣隊員の激励慰問、入院患者見舞い、殉職隊員家族弔問慰霊祭協力、新入隊員激励、隊員募集協力等の支援活動を行う他、機関紙の発行、講演会・フォーラムの開催、音楽隊演奏会の支援、演習等視察見学、体験飛行、航海、青年部による防衛防災フェスティバルや婚活活動等を行ってまいりました。

さらにロシアのウクライナ侵攻により世界の安全保障情勢が激変している中、令和4年12月「安全保障3文書」が公表されました。

自衛隊は今後ますます厳しい「国を守る気概」示そう!

大阪防衛協会は、環境と条件の中で本来の防衛任務の他、PKO活動や災害派遣行動等取り組みねばなりません。当協会はさらに事業を拡大継続するとともに、「自分の国は自分で守る」という気概を示す手段が当協会の存在と考えます。会員の皆様には会の趣旨をご理解の上、さらに会員増勢にご協力をお願い申し上げます。

会長 井上礼之
(ダイキン工業(株)取締役会長)

年会費	
・特別会員(法人)	一〇三万円
・賛助会員	一〇一万円
・普通会員	一〇三千元
・家族会員	一〇二千元

※ご入会希望の方、ご紹介下さる方は事務局までご連絡下さい。

〒五四一〇〇四一
大阪市中央区北浜三ー五一一九
淀屋橋ホワイトビル701号
大阪防衛協会事務局
電話 FAX 〇六〇二二八二八四
メール番号 [ek@ace.odn.ne.jp]

会員制リゾートホテル

使用できます。

関東から関西に至る日本の代表的な景勝地に点在するリゾートホテルの利用が可能です。

会員カード希望の方は氏名、電話番号、生年月日、住所、勤務先を明記の上、**大阪防衛協会事務局**
(FAX&TEL06-6202-8284)
又は**ザグランリゾート事務局**
(TEL06-6353-1955)へお申し込みください。

グランリゾート検索

事務局だより

○今年の夏は記録的な猛暑と台風に見舞われ、線状降水帯が発生し、大雨被害に続き、さらに世界中を席巻する異常気象の影響で災害を受けた人々も多く、心からお見舞い申し上げます。さらに食糧や石油資源等の枯渇も予測されます。会員の皆様におかれましては、まず自己防衛に徹するとともに

○関西安全保障セミナー「日中戦略的互惠関係の現在と将来」が4年ぶりに大阪で開催され、中国研究の専門家が講演並びにフォーラムが行われます。会員の皆様の参加をお待ちしております。

○大阪防衛協会事務局
TEL FAX 06-6202-8284